

整合運動・外部参照の対象オブジェクト

複数人で作業する場合は、分岐モデル・分散モデル・外部参照モデル・共有モデルを使って共同作業を行います。
 モデルデータの変更を反映したり、取り込みを行うには、それぞれ〔分岐モデル整合運動〕〔分散モデル整合運動〕〔参照モデル取り込み〕〔ローカルモデル更新〕を使用しますが、対象となるオブジェクトには制限があります。

オブジェクト	分岐モデル整合運動	分散モデル整合運動	参照モデル取り込み	ローカルモデル更新
躯体				
柱，梁，壁，床スラブ 等	○	○	○	○
内外装				
屋根，壁床天井仕上，化粧材 等	○	○	○	○
建具				
建具，CW，パーティション 等	○	○	○	○
昇降				
階段，エレベータ，手摺 等	○	○	○	○
外構				
道路・舗装・緑地，駐車ライン 等	○	○	○	○
プラン・単体規定				
スタディモデル	○	○	×	○
通り芯，基準芯	○	○	○	○
スペース，用途区画	○	○	○	○
吹き抜け	○	○	全棟:○ 区画:×	○
防火区画，防煙区画	○	○	×	○
延焼ライン，延焼みなし境界線	○	○	○	○
敷地・周辺環境				
方位	○	×	×	○
現況地形，敷地境界・地盤 等	○	○	○	○
イメージ下図	×	×	×	×
水路側溝，水路側溝柵，擁壁 等	○	○	○	○
ボリューム解析				
用途地域，隣地・道路境界線 等	○	×	×	○
計算建物	○	×	×	○
プレゼン				
シーン	×	×	×	×
構造				
構造軸，節点	×	×	×	×
建物階構成・階高情報				
建物階構成・階高情報	○	○	全棟:○ 区画:×	○
共通				
視点	×	×	×	×
断面線，立面線，展開視点 等	○	○	×	○
モデル分散区画	×	×	×	×
AM 部品，汎用オブジェクト 等	○	○	○	○
動線	×	×	○	○

オブジェクト	分岐モデル整合連動	分散モデル整合連動	参照モデル取り込み	ローカルモデル更新
共通				
一般図寸法線，詳細図寸法線	○	○	○	×
一般図引出線，詳細図引出線	○	○	○	×
雲形	○	○	×	×
3D 寸法線，3D 引出線	×	×	×	×
外部参照（区画）	○	階:× 区画:○	○	○
外部参照（全棟）	○	×	×	○
参照階	○	○	全棟:○ 区画:×	○
汎用 2D				
文字列，線分，塗り潰し 等	○	○	○	×（※1）
専用設計				
建具表	×（※2）	×（※3）	全棟:○ 区画:×（※4）	○（※5）
内部仕上仕様計画	○	○	○	○
外部仕上仕様計画	○	○	全棟:○ 区画:×	○
シートのオブジェクト				
面積区画（建築、床、領域）	○	×	×	○
三斜区画	○	○	×	○
建物区画	○	○	×	○

（※1）汎用 2D 要素は、[ローカルモデル更新] の対象外です。

例えば、「A さん」が柱と汎用の線分を入力して、「B さん」が汎用の円を入力した後、「A さん」が[上書き保存]、「B さん」が[ローカルモデル更新]を実行した場合、「B さん」では柱のみが更新されます。その状態で、「B さん」が[上書き保存]すると、「A さん」の汎用の線分が無くなってしまいます。基本的に、モデルデータは読み取り専用で扱うことを推奨します。

（※2）建具を整合連動する際は、建具表から解除して、書き込み・読み込みを行ってください。

（※3）分散モデルの場合、建具表を編集することができないため、整合連動の対象になりません。

（※4）外部参照（全棟）モデルの場合、建具表の情報は、既存の建物グループではなく、外部参照モデルの建物グループに取り込まれるため、既存の建具表に影響を及ぼすことなく、取り込むことができます。

外部参照（区画）モデルの建具は、建具表から解除して、取り込みを行います。

（※5）建具表を含んだモデルをデータ共有している場合、「A さん」が既存の建具表を編集して保存した情報は、「B さん」が[ローカルモデル更新]を実行することで建具表を更新できます。

分岐モデル・分散モデル・外部参照モデル・共有モデルの図面については、次のような制限があります。

用紙の種類	分岐・分散・外部参照			ローカルモデル更新
	整合連動	参照取り込み	用紙取り込み	
モデル内包図面	×	×	○	×（※6）
シートファイルの図面	×	×	○	○

（※6）モデル内包図面は、[ローカルモデル更新] の対象外です。

（※1）のような手順で、図面作成した後に[ローカルモデル更新]を実行すると、他者が作成した図面が無くなってしまいます。